

# 授業科目 卒業研究計画

【担当教員名】 追手 隼、戸島 知之、土屋 康雄、中村 藤夫、尾崎 京子、 長濱 大輔、生駒 俊和、牧口 智夫、川村 宏樹		対象学年	3	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 臨床技術者がさらに臨床技術学を発展させて行くためには、科学的手順に基づいた研究法を理解し、研究手技を習得することが必要になる。卒業研究計画では、様々な科学的研究方法について学習するとともに卒業研究の計画を作成する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究の立案までの過程を説明できる。</li> <li>2. 研究参加者の権利の保護について概説できる。</li> <li>3. 研究法の様式について説明できる。</li> <li>4. 研究手技を習得する。</li> <li>5. 基本統計等結論の導出に必要なステップについて説明できる。</li> <li>6. 研究結果を口演等で発表できる。</li> <li>7. 研究結果を科学論文に仕上げるができる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	研究立案過程の概論および研究参加者への倫理的配慮	1.2	講義		
2	実験的研究法（1）	1	講義		
3	実験的研究法（2）	1,2	講義・実習（教員とともに研究手技の実習）		
4	実験的研究法（3）	1,2,3	実習（学生自ら研究手技を用いデータを取る）		
5	研究評価、計画見直し		教員と学生で集めたデータを評価し、その後の計画を立てる		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 研究への取り組み、データのまとめ具合などを合わせて評価する。		【履修上の留意点】 研究手技の習熟には十分時間をかけ、収集するデータに信頼をおけるようにする。			